

各関係機関長 様

熊本県病害虫防除所長

コブノメイガの発生状況（技術情報第5号）について（送付）
コブノメイガの発生状況等について、下記のとおり取りまとめましたので防除指導等に御活用ください。

記

1 発生状況

- (1) 7月17日～24日実施した早植え及び普通期水稻56ほ場における調査では、発生ほ場率26.8%（平年24.5%）、被害株率1.9%（平年1.6%）、被害度0.8（平年0.8）で平年並であった（表1、2）。
- (2) 調査を行ったほ場のうち、第1世代幼虫による被害が要防除水準（3防除上の留意事項（2）を参照）に達しているほ場が早植え水稻のほ場で認められた（表1）。

2 飛来状況

- (1) 合志市に設置したフェロモントラップで6月8日～10日、7月2日、7月15日～16日を中心に断続的に誘殺され、その頃に飛来があったと考えられる。
※飛来状況については防除所ホームページ (<http://www.jppn.ne.jp/kumamoto/>) に掲載。

3 防除上の留意事項

- (1) コブノメイガの防除適期は粒剤が発蛾最盛期（成虫羽化期）、粉剤・液剤は若齢幼虫期（発蛾最盛期から1週間後）である。水田における発生状況を確認し、要防除水準（第1世代幼虫による被害株率が20%以上）を超える場合は防除を行う。
- (2) 防除にあたっては、コブノメイガの飛来状況から、6月8日、7月2日、7月15日を起点に算出した発蛾最盛期を参考にする（表3）。今後の飛来状況や気象条件によっては、防除適期がずれる可能性があるため、最新の防除適期については防除所のホームページ (<http://www.jppn.ne.jp/kumamoto/>) で確認する。
- (3) 農薬を使用する際は、安全使用に努める。また、ミツバチや魚介類など周辺動植物及び環境へ影響がないよう、飛散防止を徹底するとともに、事前に周辺の住民や養蜂業者等へ薬剤散布の連絡を行なうなど、危害防止に努める。

表1 発生状況調査結果 (7月17~24日調査)

地域	地点	被害株率	被害度	被害株率	被害度
熊本	熊本市画図1	0.0%	0.0	0.0%	0.0
	熊本市画図2	0.0%	0.0		
	熊本市中無田1	0.0%	0.0		
	熊本市中無田2	0.0%	0.0		
	熊本市富合1	0.0%	0.0		
	熊本市富合2	0.0%	0.0		
宇城	宇城市松橋1	0.0%	0.0	0.0%	0.0
	宇城市松橋2	0.0%	0.0		
玉名	玉名市北牟田1	0.0%	0.0	0.0%	0.0
	玉名市北牟田2	0.0%	0.0		
	玉名市横島1	0.0%	0.0		
	玉名市横島2	0.0%	0.0		
鹿本	山鹿市南島1	0.0%	0.0	1.8%	0.8
	山鹿市南島2	0.0%	0.0		
	山鹿市鹿本1	4.0%	1.3		
	山鹿市鹿本2	0.0%	1.3		
	早※山鹿市菊鹿1	4.0%	2.0		
	早山鹿市菊鹿2	2.0%	0.7		
	早山鹿市鹿北1	0.0%	1.3		
	早山鹿市鹿北2	4.0%	0.0		
菊池	菊池市赤星1	0.0%	0.0	0.0%	0.0
	菊池市赤星2	0.0%	0.0		
	大津町陣内1	0.0%	0.0		
	大津町陣内2	0.0%	0.0		
阿蘇	早阿蘇市黒川1	0.0%	0.0	5.5%	2.3
	早阿蘇市黒川2	0.0%	0.0		
	早南小国町赤馬場1	4.0%	2.0		
	早南小国町赤馬場2	4.0%	2.0		
	早南阿蘇村長陽1	18.0%	6.0		
	早南阿蘇村長陽2	14.0%	6.7		
	早南阿蘇村久木野1	0.0%	0.0		
	早南阿蘇村久木野2	4.0%	1.3		
上益城	早甲佐町西寒野1	14.0%	4.7	3.3%	1.1
	早甲佐町西寒野2	8.0%	2.7		
	嘉島町下仲間1	0.0%	0.0		
	嘉島町下仲間2	0.0%	0.0		
	嘉島町六嘉1	0.0%	0.0		
	嘉島町六嘉2	0.0%	0.0		
	早山都町上寺1	0.0%	0.0		
	早山都町上寺2	4.0%	1.3		
八代	八代市高田1	0.0%	1.3	0.0%	0.2
	八代市高田2	0.0%	0.0		
	早八代市二見町1	0.0%	0.0		
	早八代市二見町2	0.0%	0.0		
	八代市鏡1	0.0%	0.0		
	八代市鏡2	0.0%	0.0		
	氷川町1	0.0%	0.0		
	氷川町2	0.0%	0.0		
芦北	芦北町花岡1	0.0%	0.0	0.0%	0.0
	芦北町花岡2	0.0%	0.0		
	早芦北町大野1	0.0%	0.0		
	早芦北町大野2	0.0%	0.0		
球磨	早錦町木上1	0.0%	0.0	5.0%	2.2
	早錦町木上2	0.0%	0.0		
	早あさぎり町上西1	0.0%	0.0		
	早あさぎり町上西2	20.0%	8.7		
平均		1.9%	0.8	発生ほ場率: 26.8%	

※早: 早植え水稻

表2 過去の発生状況（7月中～下旬）

年 度	発生ほ場率	被害株率	被害度
H21	69.4%	8.2%	4.1
H22	39.6%	2.1%	0.8
H23	0.0%	0.0%	0.0
H24	52.0%	3.0%	1.2
H25	30.0%	1.3%	0.5
H26	13.3%	0.0%	0.3
H27	10.0%	0.3%	0.1
H28	28.6%	1.5%	0.7
H29	1.8%	0.0%	0.0
H30	0.0%	0.0%	0.0
R1	26.8%	1.9%	0.8
平年値	24.5%	1.6%	0.8

表3 予想されるコブノメイガの発蛾最盛期^{注)}
（6月8日飛来）

地点	第一世代発蛾最盛期 （第一世代成虫期）	第二世代発蛾最盛期 （第二世代成虫期）
熊本	7月19～22日	8月19～22日
三角	7月21～24日	8月21～24日
岱明	7月19～22日	8月19～22日
鹿北	7月24～27日	8月27～30日
菊池	7月20～23日	8月21～24日
阿蘇乙姫	7月30日～8月3日	9月11～16日
甲佐	7月22～25日	8月23～26日
八代	7月20～23日	8月18～21日
水俣	7月21～24日	8月22～25日
人吉	7月22～25日	8月23～26日
本渡	7月23～26日	8月23～26日

(7月2日飛来)

地点	第一世代発蛾最盛期 (第一世代成虫期)
熊本	8月5～8日
三角	8月6～9日
岱明	8月5～8日
鹿北	8月8～11日
菊池	8月5～8日
阿蘇乙姫	8月14～18日
甲佐	8月7～10日
八代	8月5～8日
水俣	8月6～9日
人吉	8月7～10日
本渡	8月8～11日

注)・6月8日、7月2日、7月15日を起点として、各地点のアメダスデータ平均気温(7月25日までは今年のデータ、7月26日以降は平年値)をもとに、有効積算で今後の発育ステージを予測した。

・有効積算は下記の条件で行った。

ステージ	有効積算温度(日度)	発育0点(°C)
成虫	50	13
卵	50	13
幼虫	250	12.5
さなぎ	90	14.2

(7月15日飛来)

地点	第一世代発蛾最盛期 (第一世代成虫期)
熊本	8月15～18日
三角	8月15～18日
岱明	8月15～18日
鹿北	8月19～22日
菊池	8月16～19日
阿蘇乙姫	8月24～28日
甲佐	8月16～19日
八代	8月15～18日
水俣	8月16～19日
人吉	8月16～19日
本渡	8月17～20日

本田防除剤の散布適期は、粒剤が
発蛾最盛期、粉剤・液剤は若齢幼
虫期(発蛾最盛期1週間後)であ
る。

熊本県病害虫防除所

(熊本県農業研究センター 生産環境研究所
病害虫研究室 予察指導係)

担当:坂本・作本 TEL 096-248-6490